

小学校・保育園もない地区の子どもたちとの交流

公民館名	美又公民館	人口（令和2年12月）	281人
		世帯数（ 〃 ）	142戸

1 公民館で力を入れてきたこと、これからも続けたいこと

小学校の廃校、保育園の廃園と地域から子どもの居場所がなくなり、それまで以上に少子高齢化の進捗が加速している。また、地域にある美又温泉も利用客が減少傾向にある。こうした状況のなか地域を守る高齢者を元気にするためには子どもや若い年代の方との交流が有効であると、公民館でも地域外を含め親子等に参加を呼び掛け異世代交流事業を行っている。

こうした交流が少しずつでも地域の応援者の増加につながり地域活性化に寄与できると活動をしている。

2 特色ある活動や行事・取組等の実践事例

子供たちとの交流

①七夕交流会 (R1. 7. 6)



地域の高齢者とつくった水鉄砲で遊ぶ

②美又温泉伝説の地ウォーキング (R1. 12. 1)



美又温泉周辺を伝説などの説明を聞きながらウォーキング 県大生も参加

②ひな祭り交流会 (R2. 2. 16)



地域の方とゲームや歌をうたい、「さくら餅」をつくる

④美又カップ伝説の干し大根づくり (R1. 12. 1)



地域の方に教えてもらい大根を抜き、干し大根をつくる 県大生も参加

